

2007 年度

科目名 スポーツ社会学	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 安田 正純
授業テーマ 社会に対するスポーツの位置、スポーツ意識・必要性和社会的背景、スポーツ指導者の社会的役割、スポーツ規範と社会		
授業の概要と目標 スポーツが現代社会に欠かすことが出来ないことは周知の通りである、そのスポーツ活動やスポーツ指導が人間社会にどの様に関与し影響を与えて来たか、また現代社会においてどの様な位置づけがなされているか、どの様に必要化されどの様な役割をはたしているのかについての学習し知識を深めるものである。		
評価方法 出席率重視＋記述試験＋レポートで総合評価		
テキスト 講義時必要に応じプリント配布	著者	出版社
参考書 スポーツ科学講座 10 スポーツの社会学 現代スポーツ論 スポーツ規範の社会学	著者 竹之下 休蔵 体育社会学研究会 菅原 禮	出版社 大修館書店 道和書院 不味堂出版
授業スケジュール・内容 1. スポーツの社会学と問題提起 2. スポーツ人口の構造とスポーツ論 3. 社会背景とスポーツ教育 4. スポーツ集団・組織と社会的位置 5. スポーツ制度と規範 6. 歴史に見るスポーツと政治 7. 現代スポーツ論 I 大衆スポーツの社会的性格 8. II 現代スポーツとスポーツ教育 9. III 大学スポーツと社会的性格 10. 現代社会とスポーツ規範 11. スポーツ指導者の役割と必要性 12. メディアとスポーツ 13. コマーシャルリズムとスポーツ 14. スポーツをめぐる国際問題 15. まとめ・記述試験		